

## 令和元年度

## 1 級造園施工管理技術検定

## 学科試験・問題 A

次の注意をよく読んでから解答してください。

## 【注 意】

1. これは問題 A です。表紙とも 8 枚、36 問題あります。
2. 問題はすべて必須ですから、36 問題全部を解答してください。
3. 解答用紙（マークシート）には間違いのないように、試験地、氏名、フリガナ、受験番号を記入するとともに受験番号の数字をぬりつぶしてください。
4. 解答は別の解答用紙（マークシート）に HB の鉛筆又はシャープペンシルで記入してください。  
（万年筆、ボールペンの使用は不可）

問題番号	解答記入欄			
問題 1	①	②	③	④
問題 2	①	②	③	④
問題 10	①	②	③	④

解答用紙は

となっていますから、

当該問題番号の解答記入欄の正解と思う数字を一つぬりつぶしてください。

解答のぬりつぶし方は、解答用紙の解答記入例（ぬりつぶし方）を参照してください。

なお、正解は 1 問について一つしかないので、二つ以上ぬりつぶすと正解となりません。

5. 解答を訂正する場合は、プラスチック消しゴムできれいに消してから訂正してください。  
消し方が不十分な場合には、二つ以上解答したこととなり正解となりません。
6. この問題用紙の余白は、計算等に使用してもさしつかえありません。  
ただし、解答用紙は計算等に使用しないでください。
7. 解答用紙（マークシート）を必ず監督者に提出後、退室してください。  
解答用紙（マークシート）は、いかなる場合でも持ち帰りはできません。
8. 試験問題は、試験終了時刻（12 時 30 分）まで在席した方のうち、希望者に限り持ち帰りを認めます。途中退室した場合には、持ち帰りはできません。

※ 問題はすべて必須ですから、36 問題全部を解答してください。

〔問題 1〕 日本庭園に関する「庭園名」と「庭園様式」及びその「庭園が作庭された時代」の組合せとして、**適当なものはどれか。**

- | (庭園名)      | (庭園様式)    | (庭園が作庭された時代) |
|------------|-----------|--------------|
| (1) 金地院庭園  | ——— 枯山水式  | ——— 鎌倉時代     |
| (2) 浄瑠璃寺庭園 | ——— 浄土式   | ——— 室町時代     |
| (3) 無鄰庵庭園  | ——— 茶庭    | ——— 安土桃山時代   |
| (4) 仙洞御所庭園 | ——— 池泉回遊式 | ——— 江戸時代     |

〔問題 2〕 我が国の公園制度に関する次の記述の (A) ～ (C) に当てはまる語句の組合せとして、**適当なものはどれか。**

「我が国の公園制度は、明治 6 年に公布された公園開設に関する (A) により始まったとされており、これに基づき (B) などの公園が開設された。その後、大正 8 年には (C) が公布され、公園に関する規定が位置づけられた。」

- | (A)             | (B)       | (C)       |
|-----------------|-----------|-----------|
| (1) 太政官布達第 16 号 | ——— 日比谷公園 | ——— 都市公園法 |
| (2) 太政官布達第 16 号 | ——— 浅草公園  | ——— 都市計画法 |
| (3) 東京市区改正条例    | ——— 日比谷公園 | ——— 都市計画法 |
| (4) 東京市区改正条例    | ——— 浅草公園  | ——— 都市公園法 |

〔問題 3〕 土壌に関する記述のうち、**適当でないものはどれか。**

- (1) 土性は、土壌中の砂，シルト，粘土の重量組成割合により区分され，土壌粒子の粒径は，粘土<シルト<砂の順で大きくなる。
- (2) 土壌の圃場容水量とは，土壌に十分な水が加えられた後，重力による水の排水が終了したときの水分保持量のことである。
- (3) 土壌中の窒素は，大部分が有機態窒素で存在し，土壌微生物により分解され無機態窒素に変化することにより，植物に吸収されるようになる。
- (4) 腐植は，土壌中のアルミニウムイオンを活性化させ，これによりリン酸の肥効が高まる。

〔問題 4〕 土壤に関する記述のうち、**適当でないものはどれか。**

- (1) 土壤の基本的な性質は、土性と密接な関係があり、一般に埴土は壤土と比べて植物の生育に適している。
- (2) 団粒構造を有する土壤は、大小様々な孔隙が存在しており、一般に透水性・保水性ともに良好である。
- (3) 土壤中の空気は、土壤微生物や植物根などの呼吸により酸素が消費され二酸化炭素が生成されるため、大気と比べて一般に二酸化炭素の比率が大きい。
- (4) 土壤の pH は、土壤の化学性を特徴づける基本的な項目であり、一般に中性ないし微酸性であれば植物の生育に適している。

〔問題 5〕 次の (イ)、(ロ) の記述に該当する肥料成分の組合せとして、**適当なもの**はどれか。

(イ) 植物体内の酵素の活性化や光合成の手助けを担う。欠乏すると、下葉から黄化し枯れることがある。多過ぎると、マグネシウムの吸収が妨げられ生育が悪くなる。

(ロ) 植物体を形づくるタンパク質の成分となる。欠乏すると、生育が悪化したり葉が黄色くなったりする。多過ぎると、葉や茎が軟弱となり病気にかかりやすくなる。

(イ)                      (ロ)

- (1) 窒素 —— カリ
- (2) リン酸 —— 窒素
- (3) カリ —— 窒素
- (4) カリ —— リン酸

〔問題 6〕 植物の虫害に関する次の（イ）～（ハ）の記述のうち、**適当なものを全て示したものは**どれか。

（イ） カミキリムシ類の幼虫は、樹木の中において樹皮下や材部を食害し、植物を枯死させることがある。成虫は新梢部の樹皮を加害するため、枝枯れの原因となる。

（ロ） コガネムシ類の幼虫は、地中に生息して根を食害し、苗木・幼木を枯死させる。成虫は葉や花を食害する。

（ハ） アブラムシ類は、幼虫・成虫ともに、新しい芽や葉などの様々な部位に群生し、汁液を吸収し、植物の生育を妨げる。ウイルス病を媒介することもある。

- (1) (イ), (ロ)
- (2) (イ), (ハ)
- (3) (ロ), (ハ)
- (4) (イ), (ロ), (ハ)

〔問題 7〕 造園樹木の性質に関する記述のうち、**適当でないものは**どれか。

- (1) イロハモミジ、クロマツ、ハナミズキは、乾燥に強い。
- (2) キョウチクトウ、サンゴジュ、ヤブツバキは、防火性が強い。
- (3) カイズカイブキ、シャリンバイ、マテバシイは、耐潮性が強い。
- (4) イチイ、ウバメガシ、カナメモチは、萌芽力が強い。

〔問題 8〕 芝草に関する記述のうち、**適当でないものは**どれか。

- (1) イタリアンライグラスは、ほふく茎を持たない寒地型芝草で、生長は早いが越冬した翌夏には消失する特徴を持ち、オーバーシーディングなどに用いられる。
- (2) クリーピングベントグラスは、ほふく茎を持つ寒地型芝草で、緻密な芝生を形成する特徴を持ち、ゴルフ場のグリーンなどに用いられる。
- (3) ケンタッキーブルーグラスは、ほふく茎を持たない寒地型芝草で、寒地型芝草の中では耐暑性・耐乾性が強い特徴を持ち、法面の土壌浸食防止などに用いられる。
- (4) ノシバは、ほふく茎を持つ暖地型芝草で、暖地型芝草の中では耐寒性・耐乾性が強い特徴を持ち、公園や競技場などに用いられる。

〔問題 9〕 花壇に用いられる植物に関する組合せとして、**適当なもの**はどれか。

- (1) 春播き一年草 —— キキョウ, サルビア, マツバボタン
- (2) 秋播き一年草 —— キンギョソウ, ヒナゲシ, ムラサキハナナ
- (3) 宿根草 —— インパチェンス, シバザクラ, フクジュソウ
- (4) 球根草花 —— シャクヤク, スイセン, ムスカリ

〔問題 10〕 安山岩に関する次の記述の (A) ~ (C) に当てはまる語句等の組合せとして、**適当なもの**はどれか。

「安山岩は、成因による分類上は (A) であり、(B) という特徴を持つ。石材の一つに (C) がある。」

- |     | (A)                 | (B) | (C) |
|-----|---------------------|-----|-----|
| (1) | 火成岩 —— 磨くと美しい光沢を生じる | ——  | 御影石 |
| (2) | 火成岩 —— 節理が発達している    | ——  | 鉄平石 |
| (3) | 変成岩 —— 磨くと美しい光沢を生じる | ——  | 鉄平石 |
| (4) | 変成岩 —— 節理が発達している    | ——  | 御影石 |

〔問題 11〕 木材の一般的な性質に関する記述のうち、**適当でないもの**はどれか。

- (1) 木材は、温度変化による膨張や収縮は小さいが、含水率の変化による膨張や収縮は大きい。
- (2) まさ目の材は、板目の材に比べて、膨張や収縮による変形が小さい。
- (3) 樹心に近い心材は、辺材よりも年数が経過しているため、腐朽しやすい。
- (4) 普通合板は、単材に比べて収縮率は小さく、幅と長さの方向の収縮率の差も小さい。

〔問題 12〕 芝生の造成及び管理に関する記述のうち、**適当なもの**はどれか。

- (1) 耕耘後の整地の仕上げは、降雨による滞水で土壌中の湿度が保たれるように、中央を周囲より低く仕上げ、軽いローラで床土を締めておく。
- (2) エアレーションは、土壌の通気をよくするとともに、微生物によるサッチの分解を促進させるなどの目的で行うものであり、一般的に年1回程度秋期に行う。
- (3) 日本芝に対して秋期に行う施肥は、冬の寒さに対する抵抗力をつけ翌春の生長をよくするため、有機質肥料などの遅効性肥料を施すとよい。
- (4) 日本芝に対する目土かけは、露出したほふく茎を保護して芽や根の生長を促すため、冬の休眠期に行うとよい。

〔問題 13〕 造園樹木の支柱に関する記述のうち、**適当でないもの**はどれか。

- (1) 公園の広場の植込み地に植栽する樹高6.0m、幹周0.7mのクスノキに丸太3本のハツ掛支柱を設けた。
- (2) 公園の入口広場に植栽する樹高7.0m、幹周0.5mのイチョウに三脚鳥居型支柱を設けた。
- (3) 公園の外周に沿って列植する樹高4.5m、幹周0.25mのシラカシに丸太の布掛支柱を設けた。
- (4) 歩道の植栽帯に植栽する樹高6.0m、幹周0.4mのケヤキに二脚鳥居型（添え木付）支柱を設けた。

〔問題 14〕 造園樹木の剪定に関する記述のうち、**適当でないもの**はどれか。

- (1) 切詰め剪定は、主に樹冠の整正のために行い、樹冠外に飛び出した新生枝を樹冠の大きさが整う長さに、定芽と定芽の真ん中で切り取る。
- (2) 切返し剪定は、樹冠を小さくするなどのために行い、枝の適正な分岐点において、長い方の枝を付け根から切り取る。
- (3) 枝抜き剪定は、主として混みすぎた枝の中透かしのために行い、樹形や樹冠のバランスを考慮しつつ、枝を付け根から切り取る。
- (4) 夏期剪定は、台風による風害の防止や渇水期における枝葉からの水分蒸散量の抑制に効果があるが、新生枝の生長が旺盛でない場合には、行わない方がよい。

〔問題 15〕 当年枝に花芽分化し、翌年に開花する花木として、2種とも該当するものはどれか。

- (1) サツキ，ムクゲ
- (2) キンモクセイ，フヨウ
- (3) コデマリ，レンギョウ
- (4) アジサイ，サルスベリ

〔問題 16〕 造園樹木の移植に関する記述のうち、**適当でないもの**はどれか。

- (1) 針葉樹の高木について、春期に溝掘り式で根回しを行い、翌年の春先に移植した。
- (2) 落葉樹の高木について、梅雨期に溝掘り式で根回しを行い、翌年の春先に移植した。
- (3) 浅根性の落葉樹の低木であったので、春先に断根式で根回しを行い、その年の秋期に移植した。
- (4) 衰弱した常緑樹の高木であったので、春先に溝掘り式で根回しを行い、真夏を避けて、その年の秋期に移植した。

〔問題 17〕 芝刈りなどに用いる刈込機に関する記述のうち、**適当でないもの**はどれか。

- (1) ロータリー式刈込機は、刃が水平回転し小石などの飛散が少ないことから、刈り高の低い芝刈りに適している。
- (2) リール式刈込機は、回転刃と受け刃で刃を擦り合わせて切断するので仕上がりを美しくできることから、主に芝刈りに使用される。
- (3) フライ式刈込機は、機械が浮き上がった状態で作業できることから、主に急斜面や障害物のある箇所の芝刈りに適している。
- (4) ハンマーナイフ式刈込機は、繁茂した草や笹を刈り込めることから、主に河川敷など広い場所の草刈りに使用される。

〔問題 18〕 B. M. (標高 12.00 m) と測点間の水準測量を行った結果、下表に示す数値を得た。  
 測点 No.2 の地盤高として、正しいものはどれか。  
 ただし、誤差はないものとする。

測点	後視 B.S. (m)	前視 F.S. (m)
B.M.	2.53	
No.1	1.56	3.02
No.2	0.97	1.23

- (1) 11.19 m
- (2) 11.84 m
- (3) 12.16 m
- (4) 12.81 m

〔問題 19〕 アスファルト舗装に関する記述のうち、**適当でないもの**はどれか。

- (1) プライムコートは、路盤とアスファルト混合物とのなじみをよくし、路盤からの水分の蒸発や表面水の浸透を促進する効果がある。
- (2) 加熱アスファルト混合物の初転圧温度は一般に 110℃～140℃、二次転圧の終了温度は一般に 70℃～90℃である。
- (3) 寒冷期におけるアスファルト混合物の締固めに際しては、ローラへの混合物の付着防止のため、軽油などを噴霧器で薄く塗布するとよい。
- (4) アスファルト混合物の締固め作業の順序は、継目転圧、初転圧、二次転圧及び仕上げ転圧の順に行う。



〔問題 20〕 運動施設に関する記述のうち、**適当でないもの**はどれか。

- (1) 野球場の方位を競技者を主体とするために本塁を北にとり、外野の排水勾配を塁線から外周に向かって0.5%でとった。
- (2) 硬式テニスコートの長軸を南北方向にとり、コートの排水勾配を一方のサイドラインから他方のサイドライン方向に向かって0.5%でとった。
- (3) 陸上競技場の長軸を南北方向にとり、西日を避けるため、メインスタンドを西側に設けた。
- (4) ラグビー場の長軸を東西方向にとり、その土地における恒風の方向と一致させた。

〔問題 21〕 陸上競技場の表面排水に関する次の記述の(A)～(C)に当てはまる数値及び語句の組合せとして、**適当なもの**はどれか。

「陸上競技場のトラックの表面排水勾配をとる場合は、縦断方向では走る方向に(A)%以下とし、横断方向では(B)のレーンの方向へ(C)%以下とする。」

- |     | (A) |    | (B) |    | (C) |
|-----|-----|----|-----|----|-----|
| (1) | 0.1 | —— | 内側  | —— | 1.0 |
| (2) | 0.1 | —— | 外側  | —— | 1.0 |
| (3) | 1.0 | —— | 内側  | —— | 0.1 |
| (4) | 1.0 | —— | 外側  | —— | 0.1 |

〔問題 22〕 遊具に関する記述のうち、**適当でないもの**はどれか。

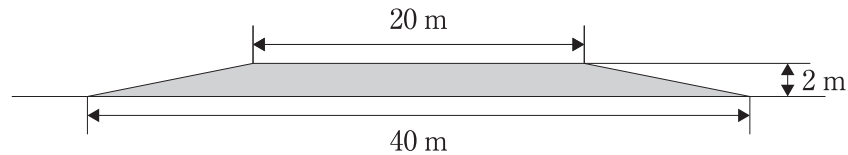
- (1) ネットクライマーを設置する際、ネットの網目の大きさは、子供の頭部及び胴体の挟み込みが発生しないように、 $\phi 230$  mmの検査器具が通り抜けられる大きさとした。
- (2) 複合遊具を設置する際、子供の頭部又は首が挟まって抜けなくならないように、上向きのV字型開口部の角度を70度とした。
- (3) 複合遊具を設置する際、子供の指が抜けなくならないように、設置面から高さ1.5 mの位置に設けた穴の直径を15 mmとした。
- (4) 吊り橋状遊具を設置する際、子供の指の挟み込みが発生しないように、可変開口部となるデッキ床材の隣接床材間の最小隙間寸法を50 mmとした。

〔問題 23〕 日本庭園における滝及び流れの役石に関する記述のうち、**適当でないもの**はどれか。

- (1) 水落石は、滝水の落ち口に据える役石で、この石の形や据え方によって、水の落ち方が変わってくる。
- (2) 脇石は、流れの役石で、兩岸に据え流れの幅を狭めて瀬をつくる。
- (3) 水越石は、流れの役石で、水面下で水を盛り上げて瀬落としをつくる。
- (4) 水受石は、滝つぼに据える役石で、落水を受けて音やしぶきを演出する。

〔問題 24〕 下図に示す断面で延長 90 m の盛土を行う場合、土取場における「掘削すべき地山土量」及び運搬に必要な「ダンプトラックの延べ台数」の組合せとして、**適当なもの**はどれか。ただし、条件は以下のとおりとする。

〔断面図〕



〔条件〕

- ・土量変化率  $L = 1.20$   $C = 0.90$
- ・ダンプトラック 1 台当たり積載量  $5 \text{ m}^3$  (ほぐした土量)

(掘削すべき地山土量)                      (ダンプトラックの延べ台数)

- (1)  $6,000 \text{ m}^3$  ————— 1,296 台
- (2)  $6,000 \text{ m}^3$  ————— 1,440 台
- (3)  $6,480 \text{ m}^3$  ————— 1,296 台
- (4)  $6,480 \text{ m}^3$  ————— 1,440 台

〔問題 25〕 コンクリートの施工に関する記述のうち、**適当でないもの**はどれか。

- (1) コンクリートを打ち重ねる際、上層と下層が一体となるように、棒状バイブレータを下層のコンクリート中に 10 cm 挿入して振動を与えた。
- (2) 滑らかで密実な表面とする必要があったため、締固め後、速やかに金ごてを用いてコンクリート上面を軽く押さえて仕上げた。
- (3) 日平均気温が 25℃ を超えることが予想されたので、暑中コンクリートとして施工し、打込み時のコンクリート温度を 30℃ とし、練混ぜ後 1 時間で打ち終えた。
- (4) 日平均気温が 4℃ 以下になることが予想されたので、寒中コンクリートとして施工し、所要のワーカビリティが得られる範囲内で、単位水量をできるだけ少なくした。

〔問題 26〕 擁壁に関する記述のうち、**適当でないもの**はどれか。

- (1) 重力式擁壁は、躯体自重により土圧に抵抗する形式のコンクリート製の擁壁であり、杭基礎が必要な場合にも用いられる。
- (2) もたれ式擁壁は、地山または切土部にもたれた状態で自重のみで土圧に抵抗する形式の擁壁であり、基礎地盤が良好で、擁壁背面が比較的安定した地山や切土部に用いられる。
- (3) 片持ばり式擁壁は、たて壁と底版からなり、躯体自重とのかかと版上の土の重量によって土圧に抵抗して安定を図る形式の擁壁であり、杭基礎が必要な場合にも用いられる。
- (4) ブロック積（石積）擁壁は、法面下部の小規模な崩壊防止や法面の保護に用いられる擁壁であり、背面の地山が締まっている場合などの土圧が小さい場合に用いられる。

〔問題 27〕 排水工に関する記述のうち、**適当でないもの**はどれか。

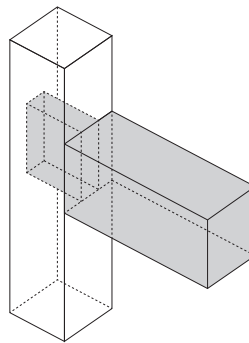
- (1) 内径 400 mm の管きよの直線区間において、マンホールを 70 m 間隔で設けた。
- (2) 排水管に取付け管を取り付ける際、排水管に対して流下方向に 60 度の向きに取り付けた。
- (3) 雨水桝に取付け管を取り付ける際、土砂などの排水管への流出を防ぐため、雨水桝底面から 10 cm 上方に取り付けた。
- (4) 地表勾配が急な場所に排水管を設置する際、管きよ接合は段差接合にし、マンホール内の段差は 1 箇所当たり 1.5 m とした。

〔問題 28〕 茶室及び露地に関する記述のうち、**適当でないもの**はどれか。

- (1) 落ち天井とは、茶室の天井が2段となっている場合の低い方の天井をいう。
- (2) 中柱とは、茶室が台目切の場合に、点前座と客座との間の炉隅に立てる柱をいう。
- (3) 中潜りとは、外露地と内露地の境に設けられる門をいう。
- (4) 客石とは、にじり口にもっとも近くに据える、客人が履き物を脱ぐための役石をいう。

〔問題 29〕 木材の接合に関する次の記述の (A) ～ (C) に当てはまる語句の組合せとして、**適当なもの**はどれか。

「2つの部材を長手方向に接合することを (A) といい、2つ以上の部材を角度をもたせて接合することを (B) という。下図は、(B) の基本形の一つで (C) という。」



- | (A)    | (B) | (C)  |
|--------|-----|------|
| (1) 仕口 | 継手  | ほぞ差し |
| (2) 仕口 | 継手  | 留め   |
| (3) 継手 | 仕口  | ほぞ差し |
| (4) 継手 | 仕口  | 留め   |

〔問題 30〕 公園内の電気設備工事に関する記述のうち、**適当でないもの**はどれか。

- (1) 地中電線路の管を設置する際、電気工事士の資格を持たない者が行った。
- (2) 単心の低圧ケーブルを曲げて布設する際、曲げ半径を仕上がり外径の8倍とした。
- (3) 使用電圧200Vの金属柱の屋外灯を設置する際、D種接地工事を施した。
- (4) 公園の敷地内へ低圧架空引込線を引き込む際、車両が通行する園路を横断する箇所では路面から引込線までの高さを3.5m確保した。

〔問題 31〕 給水工事に関する記述のうち、**適当でないもの**はどれか。

- (1) 公園敷地外の配水管から分岐して最初に設置する止水栓は、開閉の操作性を考慮して、公園敷地内の道路境界線付近に設置した。
- (2) 飲用水の給水管の布設に当たり、隣接する燃料タンクが破損して灯油が浸透する場合に備えて、水道配水用ポリエチレン管を用いた。
- (3) 管路の凸部に、円滑な通水を妨げる空気溜りが生じることがないように、空気弁を設置した。
- (4) 給水管の布設工事において一日の工事が終了した際、汚水などが流入しないように、管端にプラグで栓をした。

〔問題 32〕 公共工事における請負工事費のうち、共通仮設費に**含まれるもの**はどれか。

- (1) 工程管理のための資料の作成に要する費用
- (2) 契約に基づき使用する特許の使用料
- (3) 現場労働者に関する労災保険料及び雇用保険料の事業主負担額
- (4) 技術研究や開発の調査研究に要する費用

〔問題 33〕 「公共工事標準請負契約約款」に関する記述のうち、**適当でないものはどれか。**

- (1) 発注者は、工事目的物の引渡しの際に瑕疵があることを知ったときは、その旨を直ちに受注者に通知しなければ、当該瑕疵の修補又は損害賠償の請求をすることはできない。ただし、受注者がその瑕疵があることを知っていたときは、この限りではない。
- (2) 発注者は、工事用地その他設計図書において定められた工事の施工上必要な用地を、工事の施工上必要とする日までに確保しなければならない。
- (3) 受注者は、工事目的物及び工事材料について、設計図書に定めるところにより火災保険、建設工事保険その他の保険に付さなければならない。
- (4) 工事の施工に伴い通常避けることができない騒音、振動、地盤沈下、地下水の断絶等の理由により第三者に損害を及ぼした場合、原則として、受注者は、その損害を負担しなければならない。

〔問題 34〕 「施工計画」とその「内容」に関する組合せとして、**適当でないものはどれか。**

(施工計画)

(内 容)

- (1) 労務計画 —— 緊急時の連絡・指揮命令系統を明確にし、異常気象や労働災害発生時における現場組織との緊密な連携体制を計画する。
- (2) 資材計画 —— 資材の不足による手待ち時間を最小限にするため、適切な保管や在庫管理の方法を計画する。
- (3) 仮設備計画 —— 工事施工に必要な仮設備の種類や数量及び配置を計画するとともに、それらの維持や撤去及び跡片付けも計画する。
- (4) 輸送計画 —— 運搬物の種類・大きさ・重量や輸送経路を調査し、工事工程と資機材の種類・数量を併せて輸送方法を計画する。

〔問題 35〕 建設工事における出来形管理計画及び環境保全計画に関する記述のうち、**適当でないもの**はどれか。

- (1) 出来形管理計画の立案に当たっては、工事完成後に目視による確認ができない部分について、出来形の記録と併せて写真記録を利用することを計画しておく必要がある。
- (2) 出来形管理計画の立案に当たっては、施工過程での測定値などのデータを速やかに整理し処理する方法を計画し、管理基準を常に満足させるように施工を誘導していくことが重要である。
- (3) 環境保全計画のうち、騒音・振動対策の立案に当たっては、発生源での対策、伝播経路での対策、受音点・受振点での対策の3つのうち、伝播経路での対策が最も重要である。
- (4) 環境保全計画のうち、自然環境の保全対策の立案に当たっては、工事現場内外の樹木の伐採や損傷、表土の踏み荒らしができるだけ少なくなるように、仮設備や搬入路を計画することが必要である。

〔問題 36〕 建設工事の仮設備に関する次の記述の (A) ～ (C) に当てはまる語句の組合せとして、**適当なもの**はどれか。

「仮設備の計画では、直接仮設工事の内容として (A) などの計画のほかに、共通仮設工事の内容として (B) などの計画も定める必要がある。また、仮設備のうち指定仮設の設計仕様や施工方法については、(C) が指定しなければならない。」

- |     | (A)   | (B)   | (C) |
|-----|-------|-------|-----|
| (1) | 工事用道路 | 現場事務所 | 受注者 |
| (2) | 工事用道路 | 現場事務所 | 発注者 |
| (3) | 現場事務所 | 工事用道路 | 受注者 |
| (4) | 現場事務所 | 工事用道路 | 発注者 |